

## 「第1回教員免許状更新講習（選択領域18時間）」

～学級経営に活かす豊かな体験活動～

### 1. 趣旨

様々な立場の講師からの講義を通して、学習指導要領改訂を踏まえた、最新の教育動向を学びながら、体験活動の重要性を理解するとともに、本所で行われている体験活動プログラムを実際に体験する実習を通して、体験活動の必要性や有用性を実感するとともに、教員としての資質向上を図る。

### 2. 事業の概要

(1) 期日 平成30年7月26日（木）～7月28日（土）【2泊3日】

(2) 参加者 教員免許状取得者 39名

①校種 小学校 25名 中学校 8名 特別支援学校 3名 その他 3名

②男女別 男性 15名 女性 24名

③都道府県別 群馬県 17名 栃木県 13名 東京都 4名 埼玉県 3名  
茨城県 1名 福島県 1名

### 3. 企画運営のポイント

「仲間づくりのプログラム」として、エレメントを使わずに、学級開きや集会、体育の授業で行えるあかぎアドベンチャープログラムを行った。また、参加した教員が自信をもって宿泊体験学習を引率できるように、より実践的な活動を行った。さらに、身近な自然を活かした活動を行うことで、それぞれの学校でも自然に親しみがもてる活動を行えるようにした。

### 4. 日程

	午前	午後	夜
7月 26日 (木)	講義「学校教育の現状と体験活動」 講師 元前橋市教育委員会参事 小崎 昭一	講義・実習「仲間づくりのレクリエーション①」 講師 国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 梁河 昌彦 外部指導員 佐藤 順子 市川 雄一	情報交換会
7月 27日 (金)	講義・実習「仲間づくりのレクリエーション②」 講師 国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 梁河 昌彦 外部指導員 佐藤 順子 市川 雄一	実習「あかぎの自然体験プログラム」 講義「自然体験活動と子どもの変容」 講師 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部主席研究員 増田 直広	講義・実習「野外炊事」 講師 国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 田村 文明
7月 28日 (土)	講義「学校教育における体験活動の意義」 講師 聖心女子大学非常勤講師 小林 道正 実習「クラフト」 講師 国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 田村 文明	履修認定試験	

## 5. 主な活動内容



「学校教育の現状と体験活動」



「仲間づくりのレクリエーション①」



「仲間づくりのレクリエーション①」



「仲間づくりのレクリエーション②」



「仲間づくりのレクリエーション②」



「あかぎの自然体験プログラム」



「あかぎの自然体験プログラム」



「野外炊事」



「学校教育における体験活動の意義」

## 6. 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果

満足：97% やや満足：3% やや不満：0% 不満：0%

### (2) 参加者の声

- ・同じ仲間たちと同じ講習を受け、自分に対しての気付きや見つけ直すよい場となった。
- ・自分自身の自己肯定感を高めることができた。
- ・子どもと向き合う本質を学び直すことができた。

### (3) 成果

「仲間づくりのプログラム」、教室でも行えるあかぎアドベンチャープログラムは、参加者から「明日からすぐにでも使いたい」、「学校に戻ったらやってみたい」などの意見をたくさんいただくほど好評であった。

プログラム全体を貫く「体験活動の重要性、交流することの良さ」に参加者が気付き、その良さを参加者同士で共有することができた。

### (4) 課題

実施期間が繁忙期であったため、参加者の活動場所が限定されてしまうことがあった。事前にきちんと活動プログラムを調整していく必要があった。

担当：企画指導専門職 梁河 昌彦